

安心して暮らせる在宅生活を支援します!

いきいき

IKITKi

(財)江別市在宅福祉サービス公社だより

平成19年3月5日 発行

第 19 号

編集・発行
財団法人
江別市在宅福祉サービス公社

江別市大麻沢町5-6
電話(011)387-5111
ファックス(011)387-8655



特色ある事業を積極的に展開



理事長

佐藤 功

私は、昨年六月に理事長の要職に就きました。先人が築いた公社の運営を汚さぬよう微力ではありますが、市民の皆様のご支援とご協力により、その職責を果たして参りたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。当公社は、平成九年三月に設立され、十一年目を迎えました。新たな決意で公益法人としての社会的使命を担いながら時代の要請にこたえる中で、中立性、公平性を保ち市民が安心して暮らすことのできる在宅サービスを積極的に提供して参りたいと存じます。

現在の介護保険は、昨年の四月に見直され、この中で予防にシフトしたサービス事業も取り入れられたところであり、また、施設の管理においても指定管理者制度が導入され、当公社は、いきいきセンター「さわまち」と「わかぐさ」及びデイサービスセンター「あかしや」の三施設に係る管理・運営の指定を受けたところでもあります。近年、利用者個人々のライフスタイルや価値観が多様化している中で、また、民間事業者の進出等に伴い、在宅サービスを中心とした利用者が急速に増えている状況にあり、こうした環境の下で、今後も公社の果たす役割、使命といったものを再確認し、市民から親しみ愛される施設運営に努めていく所存であります。

特に、当公社は、基本的に高齢者及び障がい者等の在宅生活の安定と充実を図るために、市民福祉の高揚に努めると共に福祉ニーズに応えた多角的な福祉サービスの提供を積極的に展開し、定着を図って参りたいと存じます。加えて、新たに地域包括支援センターを設置し、地域に根ざした活動を計画し推進して参りたいと考えているところでもあります。

このように、可能な限り市民参加型の特色ある事業を積極的に展開していきますので市民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

障がい福祉のご相談は おまかせください!!

平成18年4月から施行された障害者自立支援法では、障がいをおもちの方がその能力や適性に応じて地域の中で自立した日常生活、社会生活を営むことができるように、身近な市町村単位で様々な課題に対応することとされました。

江別市においても、そういった課題に対応するため『江別市障がい者支援センター』を昨春より開設し、当社がその運営を受託して事業を行っています。

相談ができる曜日や
時間は？

祝日を除く月曜から
金曜までの
午前8時45分から
午後5時15分まで
可能です。

どんな相談にのって
もらえるのでしょうか？

障がいに関することなら何でも
ご相談ください。

- ・福祉サービスの利用援助
- ・障害程度区分認定の申請代行
- ・住宅改修の相談
- ・福祉用具等の紹介
- ・その他介護や在宅生活上の
相談全般

江別市障がい者支援センター

江別市大麻沢町5番地の6 いきいきセンターさわまち内
電話 (011) 387-5111 FAX (011) 387-8655

住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい そんなあなたをお手伝いします

公社では、介護や介護保険の利用について、専門的にご相談にのれるよう市内3か所に相談センター（居宅介護支援事業所）を設けて活動しています。介護を受けられる方、介護をされる方、どなたでも相談でき、費用も無料ですので、どうぞお気軽にご相談ください。

要介護認定を受けるにはどうすればいいの？

介護保険に関する代行申請を行います。



介護保険でサービスを受けたいときは？

サービスを受けるためのケアプラン作成をお引き受けします。

まだ介護は必要ないんだけど……

ますます健康で過ごすためのお手伝いをします。



家で介護するとき、どんなサービスがあるの？

江別市内のデイサービス、ホームヘルパーなどのサービス情報を、公正中立な立場でご紹介します。

足が不自由で相談にいけないのだけれど？

お電話でもかまいませんし、こちらから相談員がお伺いすることもできますので、まずはお電話を。

最終頁の各センターへご相談ください

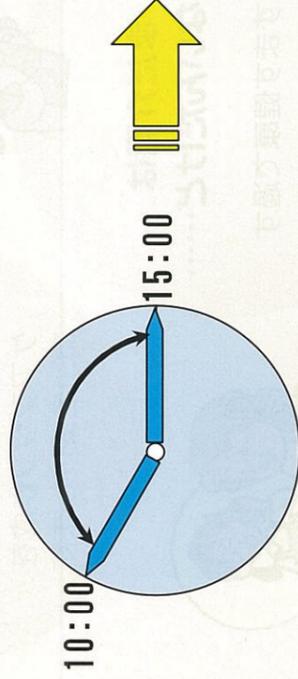
デイサービスが

すでにご利用されている皆さまにはお知らせしていますが、この4月から会社のデイサービスが変わります。具体的には、サービス提供時間が変わること、それに伴い利用料金も若干変わる場合がございます。

市内には多くのデイサービス事業所がございますが、それぞれに特色をもった事業運営を行っており、当会社の体制変更もそういったものであることを何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

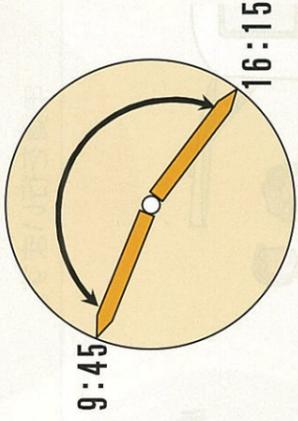
《通所介護》

現在



現在

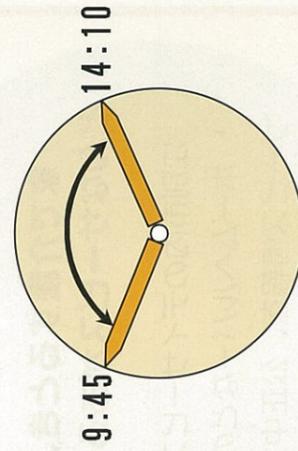
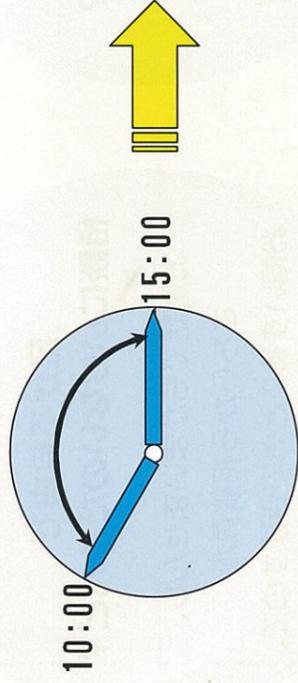
変更後



変更後

《介護予防通所介護》

現在



※料金の変更内容については、担当の介護支援専門員が各センターの担当者までお問い合わせください。

変わります!

時間	通所介護	共通	予防通所介護
9:45 10:00	到着後バイタル測定等	入浴	趣味活動 小規模レク等
11:00	趣味活動 運動補助等	入浴	
12:00		昼食・休息	
13:00			予防アクティビティ
14:00 14:10	アクティビティ 個別活動など (麻雀、カラオケ等を含む)		帰宅準備 センター出発
15:00			
16:00 16:15			

※予防通所介護と通所介護のアクティビティ(活動)内容を充実させるため、時間差を設けて実施させていただきます。

ますます充実です さわやかサービス

さわやかサービスって？

地域住民の皆さまに会員（協力会員）として登録していただき、市内に住んでいらっしゃる高齢の方々や障がいをおもちの方々（利用会員）に対して、掃除や洗濯などの家事援助や病院の付き添い、介助などの支援を有償で行うサービスです。

日常のちょっとした手助けを必要としている方と、ちょっとしたお手伝いをしたいとお考えの方を結ぶ「さわやかサービス」に、あなたも登録してみませんか？

会員の皆さんからこんな声が届いています



利用会員さん

- 協力会員さんは優しくしてくれます。
- 大変助かってます。
- いろいろと工夫してくれるのがうれしいです。
- 親身になって話を聞いてくれて不安が和らぎます。
- 一人暮らしなので知っている人が来てくれると思うと心強いです。



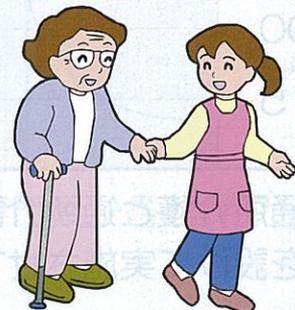
協力会員さん

- 「ありがとう」と言われたら疲れもなくなる。最高にうれしい言葉です。
- いろいろな人と出会うのが楽しいです。
- 利用会員さんから昔ながらの知恵を教えてもらうこともあり助かります。
- 自分の将来に役に立つかもと考えて、活動しています。

※サービスのご利用には料金がかかります。

また活動いただいた協力会員には、活動時間等に
応じた活動費が支払われます。

詳しくは「いきいきセンターさわまち」までお問
い合わせください。



その笑顔をいつまでも

会社の事業としては一番初めからあるホームヘルプ事業。そこで働くヘルパーの願いは「利用者の皆さまが、いつまでもご自宅や地域社会で、人生の楽しみを持ち続けられるよう支えて」いきながら、「少しずつでもご自身でできることを増やしていただきたい」ということです。

そんなヘルパーたちは、皆さんとのふれあいの中にやりがいを見つけ、また利用者の皆さまもヘルパーとのふれあいの中で生きがいを見つける。そんな関係で地域をつくっていけるといいですね。

《ある日の訪問》

Aさんは平成4年より、いきいきセンターのヘルパーをご利用されています。要介護となった時期もありましたが、現在では要支援と認定され介護予防のサービスを受けています。

昨年4月の制度改正時には様々な不安や戸惑いもありましたが、現在ではご自身で買い物にも行かれ亡き奥様手作りのエプロン姿で台所にも立たれます。この日もヘルパーと共に台所でテキパキと作業を進める姿は男性とは思えぬほど。毎年秋の恒例となったニシン漬けも、ヘルパーの訪問に合わせ、できる部分を確認しながら作業開始。塩加減もご自身の好みで。

Aさんは、大好きなこの町でいつまでも元気で暮らし続けたいと、ヘルパーの訪問も心待ちにしてらっしゃるそうです。



《ご本人より一言》

長年、いきいきセンターのヘルパーさんに来ていただき、多くの方々にお世話になってきました。できることは何か…と自身で見つけていくように日々努力し生活しています。

私のような独居老人は会話も少ないのですが、定期的にヘルパーさんが来てくれることで元気とパワーをもらっています。

会社のヘルパーの皆さんは、とても質が高く信頼できる方ばかりです。今ではヘルパーさんの訪問日が待ち遠しく感じるくらいです。

ロゴマークが決定しました！



公社設立10周年を記念して公募しておりましたロゴマークですが、厳正なる審査の結果、左のデザインに決定しました。

公社の通称とも言える「いきいき」と“さわまち”“あかしや”“わかくさ”の3センターを表す3本の木を組み合わせ、右端の「i」はそこに住む人を表現しています。川と緑の街、江別に相応しいものと好評でした。

今後は各種印刷物等に積極的に活用してまいりますので、可愛がってあげてくださいね。

平成19年度予算概要

総事業費 568,765,000円 総事業収入 602,774,000円

新規事業として、江別市から地域包括支援センターを受託し実施します。

高齢者や障がい者へのサービス充実に合わせ、子育て支援も検討し、より一層の地域に根ざした活動に努めて参ります。

● 賛助会費

(平成18年3月1日～平成19年2月1日)

8名、1団体 合計金額 26,000円

ありがとうございました。

● ご寄付

(平成18年3月1日～平成19年2月1日)

3名、3団体 合計金額 108,900円

ありがとうございました。

施設のご案内

いきいきセンターさわまち

在宅介護支援センターいきいき
いきいきセンター指定居宅介護支援事業所
ヘルパーステーションいきいき
デイサービスセンターいきいき
障がい者支援センター

〒069-0842 江別市大麻沢町5-6
電話(011)387-5111
ファックス(011)387-8655

あかしや

在宅介護支援センターあかしや
あかしや指定居宅介護支援事業所
デイサービスセンターあかしや

〒069-0821 江別市東野幌町47-8
電話(011)381-1233
ファックス(011)381-1150

いきいきセンターわかくさ

在宅介護支援センターわかくさ
わかくさ指定居宅介護支援事業所
ヘルパーステーションわかくさ
デイサービスセンターわかくさ

〒067-0004 江別市若草町6-1
電話(011)391-4611
ファックス(011)391-4612

なお、不明な点、詳しく知りたい事がありましたら、上記各施設にお問い合わせ願います。